

歯科材料 6 歯科印象材料
一般医療機器 歯科複模型用ゴム質弾性印象材料 70891000

ダブルシール 15

【形状、構造及び原理等】

- 〔形 状〕 基材（ベース）：緑色のゲル状
硬化材（キャタリスト）：白色のゲル状
- 〔構 造〕 付加重合型シリコーン
- 〔原 理〕 上記二材を同量混ぜることにより、化学変化を起こして重合する。
- 〔主成分〕 ビニルポリジメチルシロキサン、珪酸、シリカ
- 〔硬 度〕 15 ± 2 ショアー A

【使用目的又は効果】

シリコーン等の合成ゴムを主成分とする印象材であり、複模型の作製に用いる。

【使用方法等】

練和機を使用して本材を練和する場合は、併用する練和機の取扱説明書及び添付文書に従うこと。

下記文中の時間は、室温 23℃で使用する場合の時間である。

1. 印象採得する模型をフラスコにセットする。本材の流し込みにより模型が動かないようフラスコ内に固定すること。
2. ピーカー等にベース（緑）とキャタリスト（白）を 1：1 の割合で出し、色が均一になるよう約 45 秒間練和する。
3. フラスコから 20 ～ 30cm の高さから本材を糸状に垂らし、フラスコにゆっくり流しむ。（作業時間：約 6 分）
4. 流し込み後、平らな場所に置いたまま 25 分硬化させる。
5. 流し込み直後に加圧重合器内で重合させると、印象採得がより精密になります。
6. 本材が完全に硬化したら、模型から本材を外す。

【使用上の注意】

1. 乾いた模型を用い、事前に分離材等で濡らさないこと。
2. 本材と他社品との混用はしないこと。
3. ゴム手袋、ハンドクリーム、洗浄液、エポキシ樹脂等は硬化の妨げになるため、本材と併用しないこと。
4. 衣類に硬化前の本材が付着すると、除去できなくなるため、注意すること。
5. 練和ムラがあると、その部分が硬化しないおそれがあるためムラができないよう均一に練和すること。
6. 容器内で硬化する恐れがあるため、ベースとキャタリストのフタを取り間違えないようにすること。
7. 室温が高くなるに従って硬化が早まるため、注意すること。作業時間及び硬化時間は、室温が 23℃より高くなるに従って短くなり、23℃より低くなるに従って長くなる。
8. 本材使用により、眼、皮膚、呼吸器等に炎症又は皮膚接触によるアレルギーが発症した場合は、直ちに使用を中止し、医師の診断を受けること。
9. 本材を破棄する場合は、「廃棄物処理に関する法律」に従い、適切に処理すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 本品開封後は、フタを強く閉めて保管すること。
2. 本品の過度の積み重ねを避けること。
3. 必ずフタが上面にくるように本品を置いて保管すること。
4. 直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。
5. ベースとキャタリストのフタを取り間違えないよう注意すること。

〔使用期限〕

本材は、包装記載の使用期限までに使用すること。

有効期限：製造日より 2 年間

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業：**リンカイ株式会社**

住 所：東京都新宿区南元町19番地 信濃町外苑ビル3階
電 話：03（3359）4321

製 造 業 者：Dreve Dentamid GmbH

製 造 国：ドイツ